



やすひさの瓦版 (第117号)

2020年11月10日

自由民主党愛媛県第一選挙区支部長
衆議院議員 塩崎 恭久
〒790-0003 松山市三番町4丁目7-2 グランディア三番町ビル1階
TEL 089 (941) 4843 FAX 089 (941) 4894

Home-page <https://www.y-shiozaki.or.jp>

E-mail: shiozaki@y-shiozaki.or.jp

発想を大きく変え、大胆なデジタル・トランスフォーメーションへ

8月28日、安倍晋三首相が辞任表明をされ、9月16日に菅義偉新首相が誕生致しました。

安倍政権は、アベノミクスにより日本経済を反転させ、TPP、EPAなど自由貿易主義の流れを世界的にリードしながら、農業も輸出産業化するなど、国内も活性化する通商・外交・安保政策を強力に展開し、「開かれた自由と民主主義国家」として、世界をけん引しました。もちろん、全世代型社会保障制度への改革、子育て支援、働き方改革など、国民生活密着の改革も大きく前進させました。私も閣内外で貢献することができました。

菅新内閣は安倍政権を継承し、まずは新型コロナウイルス感染症対策を徹底させつつ、既にデジタル庁創設、携帯電話料金値下げ、不妊治療への保険適用など矢継ぎ早に新政策目標を打ち出しています。行政の縦割り、既得権益、悪しき前例主義を打ち破り、規制改革を全力で進める方針です。

コロナ禍に遭遇し、感染症情報収集、オンライン教育、リモートワーク等の機能不全など、日本のデジタル化の大幅な遅れが随所で顕著となり、新政権は、「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」を強力推進しようとしています。

企業におけるDXは、単に個別事業部門がバラバラに実施するものでなく、会社全体の目標達成のための会社の事業全体の根本的な変革、会社全体のビジネスモデル自体の変革、ビジネスプロセスそのものの改革であり、企業戦略のど真ん中の柱として、CEO自身がリードすべきものです。

同様に公的部門、そして民間を含めた日本社会全体のDXも、単なる表面的デジタル化ではなく、国民一人一人の暮らしを一体的にデジタル化する事が必要

であり、そのために発想自体の大転換が不可欠です。

米国では、ITエンジニアの7割がユーザー企業(一般の企業)にあり、ITサービス提供者には3割だけなのに対し、日本は真逆で、ユーザー企業には3割程度しかデジタル化の担い手はおらず、多くの会社は事実上、「外部への丸投げデジタル化」、そして「ベンダー・ロックイン状態」のままで、デジタル化を取り繕ってきました。

わが国のDXでは、外部のDX専門人材を政府のハイレベルでの意思決定の場にも多く投入の上、協働し、ルール、規制、そして政策を作る政府の根幹部分から発想を大きく転換、デジタル化し、真のDXを実現して世界に追いつき、追い越さないと日本の将来はないと思います。そのためにも、本格的公務員制度改革を平成20年6月成立の基本法に則って断行し、「出入り自由」とすることも重要です。

そうした目的達成のため、私も引き続き最大限の努力を重ねて参る覚悟です。



「子ども基本法」の制定を

児童養護の議連合同勉強会において、日本財団笹川陽平会長らから「子ども基本法」制定提案を受け、議論。ウェブでも同時配信。(10/9、東京)



製薬産業による公衆衛生危機貢献

Webにより日米豪を結び、製薬産業による公衆衛生危機時における貢献を議論。(9/23、第3回「ヘルスケア・イノベーションフォーラム」、東京)

事務所移転のお知らせ

このたび、下記の通りに元の事務所の東隣に戻りました。ただし、入口は三番町通り側になりました。お気軽にお立ち寄り下さい。

【新住所】 〒790-0003

愛媛県松山市三番町4丁目7-2
グランディア三番町ビル 1階

【TEL】 089-941-4843 (変わらず)

【FAX】 089-941-4894 (変わらず)



美しく豊かな瀬戸内海を

「きれいな海」実現の一方、「低生物生産性」により貧栄養化、水産資源の減少傾向の瀬戸内海を再生。(9/10、東京)



愛媛の「はだか麦日本一」を守る

「緊急要請集会」にて、2年連続大豊作で在庫積み上げりに苦しむはだか麦農業の窮状を聞く。需要開拓以外に道なし。(10/9、松山)



不断かつ確実な

コミュニケーション

オンラインで参加頂く全国の皆さんとも確実にコミュニケーション。(10/15、「第64回 塩崎恭久と明日を語る会 in 東京」)



バイオ研究で

新型コロナウイルスに克つ

酒造りの技術から遺伝子解析等バイオ研究を発展させてきたタカラバイオに学ぶ。(8/5、タカラバイオ本社、滋賀県草津市)

利用者に寄り添う改革を



介助犬等認定試験の際、障がい者と介助犬・聴導犬が神戸まで3度も出向く現状を、愛媛でも受験可能に改革を。介助犬等調教師の砂田眞希さんと。(8/10、松山)

保育士処遇改善の継続を



待機児童解消と合わせ進めてきた保育人材の処遇改善は未だ道半ば。人事院のマイナス勧告に拘らず改善継続すべし。(10/10、松山)

四国のトラック輸送窮状打破

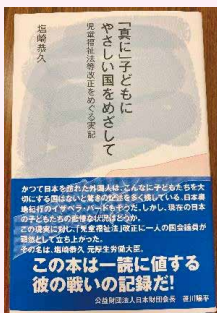


県トラック協会にて、コロナ禍による経済減速と荷動き減少の切実な業界の声を伺う。(9/4、松山)

秋空の下、今日も訴える



ニューノーマルにおける各種課題に果敢に取り組む決意を語る。(9/28、JR松山駅前)



塩崎恭久著

『『真に』子どもにやさしい国をめざして』が訴えるものとは。

子どもこそが日本や世界の未来を創り、社会を担っていく。その子どもたちの声はいつも「声なき声」である。大人たちが動かなければ、子どもの権利は守られず、望ましい養育環境は社会に浸透しない。子ども優先の目線と論理を代弁する仕組み作りのために、政治の強い意志とエネルギーが、絶対的に必要なのだ。

 **自民党は** 

党員を募集しています！

お問い合わせ/
自由民主党愛媛県第一選挙区支部
(塩崎恭久支部長)
TEL.089-941-4843

国会見学受付中

いつもテレビで見ている「国会議事堂」をご案内します。お1人でも団体でもご参加できます。ご希望の方は塩崎事務所までご連絡ください。お待ちしております。

ポスター掲示のサポーター募集

選挙区内のご自宅・会社等にポスター掲示板を設置して下さるサポーターを募集しております。ご協力頂ける方がいらっしゃいましたら、塩崎恭久松山事務所までご連絡をよろしくお願い申し上げます。